

兼題「流星」「螞蟥」「雑詠」

鬼瓦眺むその先星流る

鎌で以て眼拭きをいばむしり

流星にかざすスマホが間に合わず

かまきりと苦手を超えて見つめ合う

過疎村の明り少なく星流る

秋うらら父母の遺影は笑み浮かべ

地を眺む戦火の民や星流る

螞蟥の交はり鎌をもたげつつ

達男

真由美

耕治

知男

第63回奥玉地区民芸大会

あらたま作品展 作品募集

今年度も【作品展示部門】と【演芸発表部門】を開催します！それに伴い作品募集をいたします。詳しくは、別途配布のチラシをご覧ください。

<作品募集> 10月24日(金)

必着でお申込みください。

《あらたま作品展》

開催期間>> 会場：センターロビー・日本間・創作室

11月10日(月)～21日(金)

<平日>午前9時～午後5時

<土日祝>午前10時～午後3時

※最終日は午後3時まで

◆演芸発表部門は11月16日(日)開催予定

10月の奥玉市民センター・地域の行事予定			
4日	土	13:30	学びの土曜塾⑤カラーサンド教室 奥玉市民センター
7日	火	19:00	奥玉地区子供会育成会連絡協議会 会議 奥玉市民センター
8日	水	8:00	あらたまウォーキング⑥移動研修 盛岡方面 奥玉市民センター集合
10日	金	9:30	せんまや里山塾食べて健康⑤ 奥玉市民センター
17日	金	10:00	せんまや里山塾ガーデニング実践コース⑤ 奥玉市民センター
17日	金	13:30	健康スポーツ③認知症予防体操 奥玉市民センター
22日	水	10:00	あらたま水曜塾④「みつろうラップ作り教室」 奥玉市民センター
24日	金	9:00	奥玉地区一人暮らし高齢者の集い 黒崎仙峡温泉

いやりが地域のありと云いながらやるんだらうな。(綾)

て地言葉が所なり、期待もされていと思うと、とても嬉しい。今年も多くの方にご来場頂きありがとうございます。今年も多くの方にご来場頂きありがとうございます。今年も多くの方にご来場頂きありがとうございます。

第3回健康スポーツ教室

「認知症予防体操」体験しませんか？

主催：奥玉市民センター

大東町にある国際医療福祉専門学校 理学療法学科専任教員による「認知症予防体操」を開催します。当日は、理学療法学科2年生の生徒にもお越し頂き、一緒に健康チェックや血圧測定なども行います。※参加希望は奥玉市民センターまでお申し込みください。

講師/千葉 恵美子氏

国際医療福祉専門学校 理学療法学科 専任教員

会場/奥玉市民センター 集会室

2025/10月17日(金) 午後13:30～15:00

お申込み: 10月14日(火)×切※定員になり次第締め切ります 奥玉市民センター ☎56-2950 まで

定員15名

参加費無料

昨年の様子

みんなが主役 奥玉の地域づくり

おくたま市民センター

奥玉市民センター広報 令和7年9月22日 発行：奥玉市民センター 電話：56-2950 FAX：56-2906

交通安全

奥老連 交通安全スローイングビンゴ大会

競技を変えて開催！歩行者シミュレータ体験も同時開催 R7.8.27

奥玉老人クラブ連合会（藤野晃会長）と東磐井地区交通安全協会奥玉分会（藤原幸夫分会長）が主催の「交通安全スローイングビンゴ大会」が千厩維新館を会場に開催されました。昨年まで長きにわたり一関市ゲートボール協会千厩支部奥玉分会の協力により、競技はゲートボールで開催してきましたが、色々な観点から継続が困難と判断され今年度は競技をスローイングビンゴに変更し開催となりました。

当日は7地区対抗のトーナメント方式で行われ、25枚のマス目に向かって赤・白の玉を投げ合い得点を競いました。また、交通安全にちなんで投球スペースに入ったりする際は手を挙げて左右確認し横断歩道を渡る独自ルールを設定。選手はこのルールを忘れまいと少し緊張しながらコートに入り、投球が上手くいったり失敗したり一喜一憂するとつい出る時に左右確認を忘れて減点される一幕も。そんなミスも笑いに包まれ、終始楽しく行われました。

また、一関市専任交通指導員の千田麗子さんに「交通安全はひふへほ～大人バージョン～」の講話を頂き、千厩警察署交通課の吉田さんには「歩行者シミュレータ体験」ということで、県内に数台しかない機材を設置、試合と並行して体験会を行って頂きました。

試合の結果は、優勝：三沢、準優勝：天ヶ森、第3位：町下、敢闘賞：宝築となりました。

暑い中での開催でしたが、皆さん集中しながらも楽しく試合が出来た様子。また、歩行者シミュレータ体験も画面を通して普段見落としている危険を再確認するなど、今回の主旨である交通安全順守の充実が図れた大会となりました。

↑千厩警察署交通課による歩行者シミュレータ体験

↓ビンゴを狙って、それっ！

横断中

優勝 三沢チーム

奥玉地区交通安全スローイングビンゴ大会

たくさんのご来場、ありがとうございました！

第53回奥玉ふるさとまつり

8月15日に開催された「第53回奥玉ふるさとまつり」は、たくさんのご来場のもと、昨年以上の盛り上がりを見せました。多くの方から開催に対して感謝の言葉や、これからも続けて欲しいと要望の声を頂きました。奥玉の熱い夏はこれからも続きます。



力を入れた灯籠づくり準備。130個も制作して頂きました！



↑準備の合間に踊りの練習もやります！（事務局）



役員の皆さんは、当日10時より会場設営等の準備。

消防署による打ち上げ花火現場確認。この許可が下りないと花火は上げられません。



子供達の太鼓練習は前日まで行われ、短い期間でよく頑張りました。

敬老の日 80歳記念写真撮影会 R7.9.1

令和7年度敬老事業 奥玉地区新規当祝者は18名

奥玉地区福祉活動推進協議会（千葉幸司会長）は奥玉老人クラブ連合会（藤野晃会長）と共催して今年も新規当祝者の皆様へ「80歳記念写真」を送る取り組みをされました。撮影会は奥玉市民センターを会場に行われ、今年度奥玉地区敬老当祝者（80歳以上）は339名で、新規当祝者は18名。この日は8名の方が撮影され、久しぶりに会う旧友に懐かしむ声がありました。

当福祉活動推進協議会では今年度の奥玉地区敬老事業として昨年同様に、地区内当祝者の皆様に祝い品を贈ることとし、敬老の日の15日（月）に、各地区の区長さんと民生委員さんが当祝者宅を訪問し、手渡しされました。



せんまや
里山塾

食べて健康コース③ 移動研修・花巻市方面 花巻市東和町土沢「佐々長醸造」他

8.28

第3回目は花巻市方面に移動研修を開催。12名が参加されました。今回は、東和町土沢にある「佐々長醸造（株）」で味噌・醤油作りの見学をさせて頂きました。

工場見学では、代表取締役社長の佐々木洋平さんに案内を頂き、今年で創業119年、来年には120周年の節目を迎えるとのこと。実際に味噌・醤油を作っている蔵に入ると、それぞれの蔵には大きな木樽が立ち並び、こだわりの国産原料で仕込みをされて熟成を待っているところでした。味噌蔵ではベートーヴェン交響曲「田園」が流されており、発酵途中で音楽（クラシック）を聴くことで味が美味しくなるということで、約20年前から始めたそうです。科学的な根拠はないものの、実際に従業員10名に味の比較をさせたところ、9名が音楽を聴いた味噌が美味しいと答えたそうです。そして、つゆの製造では、芸能人にも愛用されテレビ取材後には1日で3万件もの問い合わせがあったそうで、見学を終えた皆さんは直売店で今見たばかりの味噌や醤油など購入。持ち帰って味わうのが楽しみな様子でした。

半年間対応に追われた、めんつゆ



↑熟成中の醤油

学びの土曜塾④ 移動研修・気仙沼方面

8.30

「海の豊かさについて学ぶ～塩作り体験と乗船体験～」

第4回目は気仙沼市にて塩作り体験と大島にて乗船体験を34名の参加で行いました。始めに塩作り体験館で塩作りに挑戦。みんな同じ工程をして作ったのになぜか人によっては仕上がる量や味に違いがあり、お互いの塩を試食して味の違いを楽しみました。「塩おにぎりにして食べてみたい！」「家に帰ってから使いたい！」など、出来上がった塩を嬉しそうに眺めていました。

大島では1時間程度の乗船体験をさせて頂きましたが、牡蠣の養殖棚はそっちのけでカモメの餌やりに大興奮。船のスピードも速く、波しぶきがバシャバシャとかかって気持ちの良い乗船体験となりました。

途中、3.11の爪痕が未だ生々しく残る旧気仙沼向洋高校の外観を見る時間があり、津波9mの高さを目の当たりにして「怖いね、あんなに高いの？」「信じられない」と建物に圧倒された様子でした。次回は市民センターでカラーサンド教室を開催します。



海水をきっちり計って～